

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検	
事務事業名		予防行政の充実事業(消防音楽隊)		A 一般事務事業	
担当部署名		消防 局 予防 部 予防査察課 課		シート番号 90-26	
		評価責任者(課長名)		山領	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無
	2	事業開始年度	昭和 53 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市消防音楽隊規程			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを実現するため、適時・適切な情報を市民の方々に伝達する一手段として、消防職員等で構成された消防音楽隊を結成し、より効果的な消防広報活動を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体	
			<input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	各種消防が行う行事及び校区自主防災訓練、他部局行事に参加した者	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	防火・防災に関する適切な情報を「音楽」という幅広い世帯に親しまれている手法を用いて広報することで、防火防災思想の一層の普及啓発を図り、安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを推進する。	
9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	低年齢層への防火防災教育として市内の小学校を巡回し、「音楽鑑賞と防災のおはなし」を実施する。また、消防署で行われる火災予防イベント等の行事及び校区自主防災訓練、他部局行事に参画し、来場されている多くの市民に火災予防の啓発や防災に関する指導を行う。		
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()		

Ⅲ. 投入量

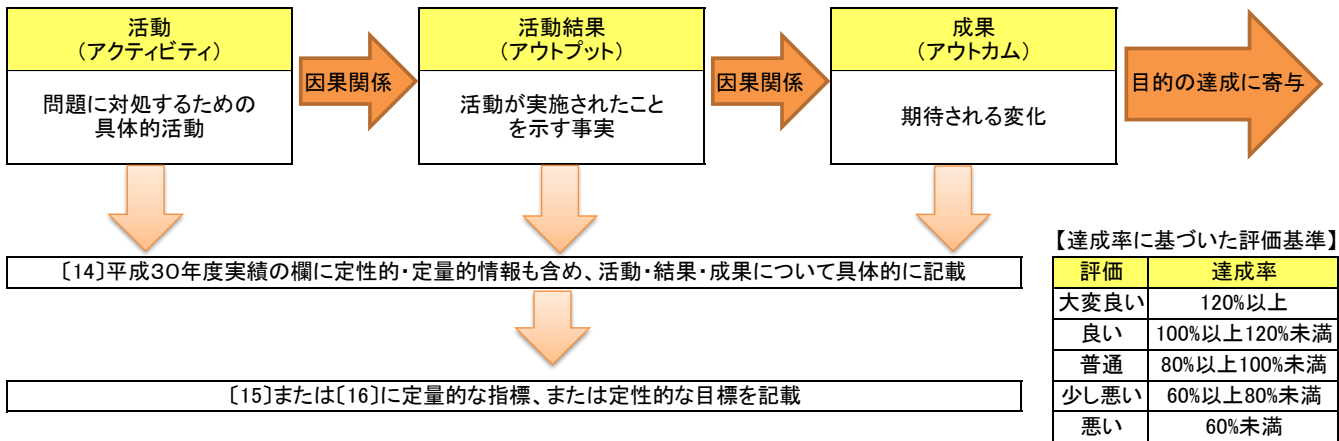
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	2,023	2,061	1,975	2,508	
主な事業費内訳	報償費	千円	1,355	1,535	1,330	1,850
	楽器整備・制服等	千円	488	444	470	485
	広報用リーフレット	千円	147	58	147	143
	役員費	千円	32	24	28	30
	国・府支出金	千円				
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他(寄附金)	千円	205	203	188	500
一般財源	千円	1,818	1,858	1,787	2,008	
12 人件費 (b)	千円	18,210	18,210	19,030	18,630	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	20,233	20,271	21,005	21,138	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	予防行政の充実事業(消防音楽隊)	シート番号	90-26
-------	------------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
14		<p>消防音楽隊の活動は普段消防吏員として勤務する隊員が業務として、火災予防をはじめ予防救急や防災のはなしなど、消防広報だけでなく市民の安全・安心を守るための広報を行っている。主な活動は管内(堺市・高石市)の小学校(市立・私立)へ出向き行っている「音楽鑑賞と防災のおはなし」で、6年間で全小学校を1巡することで、小学校在学の間には必ず防火・防災に関する話を聞くことで、低年齢層から防火防災への意識を高めることを目的として実施している。30年度は17校に対して音楽鑑賞と防災のおはなしを実施。また、各消防署が行っている火災予防イベントは11回、市が主催するイベントには6回、府主催などその他のイベントには2回参加し、いずれも火災予防について啓発することで、市民の防火意識向上のきっかけとなった。</p>						
15	①	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		広報活動実施回数(②を含む音楽隊出演回数)	回	目標値	37	37	37	35
			実績値	40	39	36		
			達成率	108%	105%	97%		
			評価	良い	良い	普通		
		算出方法・設定根拠など		定例的に参画している各種行事の数を年間の活動目標として設定している。				
16	②	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		小学校・支援学校などでの音楽鑑賞と防災のおはなし 指導回数(学校数)	回	目標値	16	16	16	16
			実績値	14	17	17		
			達成率	88%	106%	106%		
			評価	普通	良い	良い		
		算出方法・設定根拠など		児童が6年間のうちに1度は音楽鑑賞と防災のおはなしを受講することができるよう、目標を設定している。				

業績の分析

17		目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
		各部署の事業見直しに伴い、音楽隊への派遣要請が無くなったため年間広報実施回数が減少したものの、年度ごとに多少の増減があるため、達成度については大きな変化はないと考える。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。